

知多半島で東海学生駅伝

女子・名城大A圧勝 男子は名大A 2位



第80回東海学生駅伝対校選手権大会と第12回東海学生女子駅伝対校選手権大会（ともに東海学生陸上競技連盟、中日新聞社主催）が9日、知多半島で開かれた。県勢の女子は名城大Aが優勝し、12連覇を果たした。男子の最高は、名古屋大Aの2位だった。

愛知、岐阜、三重、静岡各県から女子は13校が参加。名城大Aは全員が区間賞の走りで1区から首位を守り切った。中京大Aは2位に入った。

男子は19校が出場。県勢は名古屋大Aが2位、愛知工業大が3位、至学館大が4位、愛知教育大が6位だった。優勝は三重県の皇学館大で、連覇を果たした。

知多半島の沿岸を時計回りに巡るコース。男女とも武豊町の武豊緑地を出発して南へ向かい、女子は南知多町の魚ひろばまでの5区間26・6キロ。男子は魚ひろばから半島の西側を北上し、半田市の半田運動公園陸上競技場

①東海学生女子駅伝でゴールする名城大Aの小森星七さん。南知多町の魚ひろば前で

②2位でゴールする名古屋大Aの池亀透さん。半田運動公園陸上競技場で

③優勝した名城大Aのメンバー。半田運動公園陸上競技場で



までの7区間63・5キロで競った。

◇東海学生駅伝

【入賞チーム】①皇学館大A 3時間17分15秒 ②名古屋大A 3時間18分25秒 ③愛知工業大 3時間21分22秒 ④岐阜経済大 3時間25分22秒 ⑤至学館大 3時間27分11秒 ⑥愛知教育大 3時間27分55秒

【区間賞】1区 西尾文吾（名大A）25分47秒 2区 川瀬翔矢（皇学館大A）30分59秒 3区 上村直也（同）24分45秒 4区 塚本亮司（名大A）26分47秒 5区 国司寛人（同）32分14秒 6区 金谷智顕（皇学館大A）17分14秒 7区 上村一真（同）37分59秒

◇東海学生女子駅伝

【入賞チーム】①名城大A 1時間29分1秒 ②中京大A 1時間31分1秒 ③中京学院大 1時間34分7秒

【区間賞】1区 加藤綾華（名城大A）11分53秒 2区 青木和（同）25分44秒 3区 玉城かな（同）19分3秒 4区 松浦佳南（同）15分53秒 5区 小森星七（同）28分21秒

女子・名城大A 全員区間賞 12連覇に花

女子の名城大Aは全員が区間賞の圧倒的な走りで、第1回大会から続く12連覇を成し遂げた。

アンカーの小森星七（せな）選手（2年）は、落ち着いた走りでゴールテープを切った。昨年も出場し、2区で区間賞を取った。今年、アンカーとして走った5区は最も長い8.1キロで、前半の起伏が激しいコース。「前半は風も強くて苦しかったけれど、後半は落ち着いて走れた」と振り返った。

2区を走ったキャプテンの青木和（のどか）選手（4年）は「チームの伝統があるので、この大会では絶対に負けられないという思いがあった。まだ課題もあるけれど、勝てたことはよかった」と話した。次のレースは30日に静岡県である富士山女子駅伝。「この大会でいいレースができたので、（富士山女子駅伝では）初優勝して日本一になりたい」と意気込んでいる。（垣見窓佳）